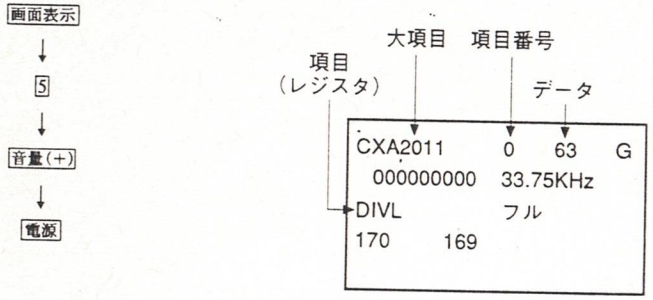
3. 基礎調整（1）

1. サービスモードにするには

1）テレビ本体の電源を"入"にし、リモコンでスタンバイにする。
2）リモコンにあるボタンを次の順序に従って押す。



2. メモリを読み出すには

1）サービスモードにする。
2）リモコンの 4 → 12 ボタンを押す。メモリに書き込まれている全ての項目、調整値を読み出す。

(注) メモリのICを交換した場合は"標準値"を書き込む前に読み出しを行わないこと。

3. 画の調整

1）サービスモードにする。
2）調整項目を順次に表示する場合はをリモコンの1または4ボタンを、調整大項目ごとに表示する場合は2または5で選択する。
3）画面の映り具合、及び、設定値を満足するように3または6ボタンで調整する。

4. メモリに書き込むには

1）リモコンのミューティング（消音）→12ボタンを押す。
ミューティングボタンを押し、"ライト"の文字が緑色表示の間（約3秒）に12ボタンを押す。
2）12ボタンを押してからメモリへの書き込み終了までに約3秒を要する。
赤色の"ライト"表示から緑色の"G"表示に変化したら書き込み終了。

5. 標準値を書き込むには

1）サービスモードにする。
2）リモコンの8→12ボタンを押す。
8ボタンを押し"標準ライト"と緑色表示されている間（約3秒）に12ボタンを押す。
3）"標準ライト"が赤色表示から、画面が真っ暗になり約5秒後に1チャンネルを選局して終了する。このとき、"G"の緑色表示となる。

標準ライトを実施すると、マイコン内にある全項目標準データが書き込まれ、全て初期状態になる。

（注）標準ライトは、メモリのIC3003, IC3008,IC3018を交換した場合のみ、最初に実施すること。

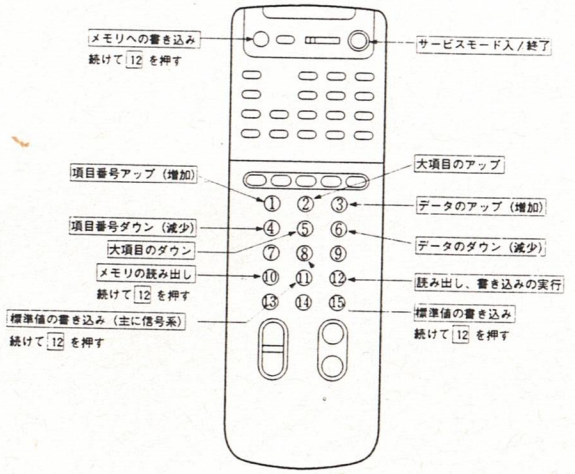
6. 偏向系以外のデータ標準化

1）サービスモードにする。
2）リモコンの11→12ボタンを押すと。標準ライ2される。
3）標準ライ2を実施するとメインマイコン（主に信号系）のみのデータが標準化される。

（注）標準ライ2はメモリのIC3003を交換した場合のみ、最初に実施すること。

7. サービスモードを解除するには

・テレビの電源スイッチを切り再度電源をいれるか、リモコンで電源を切り、スタンバイ状態から再度リモコンで電源を入れると、サービス表示が消え通常のテレビモードになる。



8. サービスリスト

▨ 部分は、入力信号に応じて自動設定。
工場でのみ使用する固定値でメモリの書き込みはできません。このデータを変更するとテレビが正常に機能しない場合があります。電源をOFFし、再度ONすることにより固定値に戻ります。

CXA2011Q　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 DIVL	DRIVE LEVEL	0-63	63	RGBとそれ以外の2種。RGB3chのGain Control
1 SIGS	SIG SEL	0-3	?	入力信号の選択。
2 SBRT	SUB BRIGHT	0-63	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:高、色温度:低)。
3 SYSL	SYNC SEL	0-3	?	HD同期分離に用いる信号の選択。
4 SYSW	SYNC SW	0-3	?	同期信号のスイッチ。
5 ABLS	ABL SW	0-1	0	
6 AKBT	AKB-T	0-1	?	AKBのタイミング切換。
7 HDSY	HD SYNC	0-1	0	HD同期分離回路の出力パルス幅切換。
8 RAMP	R DRIVE	0-63	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:高、色温度:低)。
9 GAMP	G DRIVE	0-63	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:高、色温度:低)。
10 BAMP	B DRIVE	0-63	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:高、色温度:低)。
11 RCUT	R CUTOFF	0-15	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:高、色温度:低)。
12 GCUT	G CUTOFF	0-15	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:高、色温度:低)。
13 BCUT	B CUTOFF	0-15	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:高、色温度:低)。
14 PABL	P ABL LEVEL	0-15	*1	(入力系ごとの標準値参照)
15 RGBS	ROFF, GOFF, BOFF (RGB-SW)	0-7	7	
16 BLK	BLK	0, 1	1	RGB OUTの全ブランキングのON/OFF。
17 SW3	SW3	0, 1	0	
18 SW2	SW2	0, 1	0	
19 SW1	SW1	0, 1	0	
20 SW0	SW0	0, 1	0	
21 H1SB	HD1 SUB BRIGHT OFFSET	−63-+63	0	HD1入力のSUB BRIGHTのOFFSET
22 H1RD	HD1 R DRIVE OFFSET	−63-+63	0	HD1入力のR DRIVEのOFFSET。
23 H1GD	HD1G DRIVE OFFSET	−63-+63	0	HD1入力のG DRIVEのOFFSET。
24 H1BD	HD1B DRIVE OFF SET	−63-+63	0	HD1入力のB DRIVEのOFFSET。
25 H1RC	HD1R CUTOFF OFFSET	−15-+15	0	HD1入力のR CUTOFFのOFFSET。
26 H1GC	HD1G CUTOFF OFFSET	−15-+15	0	HD1入力のG CUTOFFのOFFSET。
27 H1BC	HD1B CUTOFF OFFSET	−15-+15	0	HD1入力のB CUTOFFのOFFSET。
28 RGSB	RGB SUB BRIGHT OFFSET	−63-+63	0	RGB入力のSUB BRIGHTのOFFSET。
29 RGRD	RGB R DRIVE OFFSET	−63-+63	0	RGB入力のR DRIVEのOFFSET。
30 RGGD	RGB G DRIVE OFFSET	−63-+63	0	RGB入力のG DRIVEのOFFSET。
31 RGBD	RGB B DRIVE OFFSET	−63-+63	0	RGB入力のB DRIVEのOFFSET。
32 RGRC	RGB R CUTOFF OFFSET	−15-+15	0	RGB入力のR CUTOFFのOFFSET。
33 RGGC	RGB G CUTOFF OFFSET	−15-+15	0	RGB入力のG CUTOFFのOFFSET。
34 RGBC	RGB B CUTOFF OFFSET	−15-+15	0	RGB入力のB CUTOFFのOFFSET。
35 MDSB	SUB BRIGHT OFFSET(色温度:中)	−63-+63	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:中)
36 MDRD	R DRIVE OFFSET(色温度:中)	−63-+63	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:中)
37 MDGD	G DRIVE OFFSET(色温度:中)	−63-+63	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:中)
38 MDBD	B DRIVE OFFSET(色温度:中)	−63-+63	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:中)
39 MDRC	R CUTOFF OFFSET(色温度:中)	−15-+15	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:中)
40 MDGC	G CUTOFF OFFSET(色温度:中)	−15-+15	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:中)
41 MDBC	B CUTOFF OFFSET(色温度:中)	−15-+15	*3	(YUV2,YPbPr1)×(色温度:中)
42 FHSB	SUB BRT OFFSET(31.5kHz)	−63-+63	0	fH31.5kHz以上の時のOFFSET DATA。
43 FHRD	R DRIVE OFFSET(31.5kHz)	−63-+63	0	fH31.5kHz以上の時のOFFSET DATA。
44 FHGD	G DRIVE OFFSET(31.5kHz)	−63-+63	−1	fH31.5kHz以上の時のOFFSET DATA。
45 FHBD	B DRIVE OFFSET(31.5kHz)	−63-+63	−3	fH31.5kHz以上の時のOFFSET DATA。
46 FHRC	R CUTOFF OFFSET(31.5kHz)	−15-+15	0	fH31.5kHz以上の時のOFFSET DATA。
47 FHGC	G CUTOFF OFFSET(31.5kHz)	−15-+15	−2	fH31.5kHz以上の時のOFFSET DATA。
48 FHBC	B CUTOFF OFFSET(31.5kHz)	−15-+15	−1	fH31.5kHz以上の時のOFFSET DATA。
49 EDSR	RGB入力時のSYSW,HDSY設定	0-1	1	
50 EDSY	HD入力時のSYSW,HDSY設定	0-1	1	
51 IKMU	IK MUTE強制解除	0-1	0	0:通常　1:IK MUTE強制解除。
52 LAND	ランディング調整用RGB切換	0-1	0	1の時、RGB切り換えモード。

※ 実際にCXA2011Qに送られるデータは、例えばR DRIVEなら以下の通り。

R DRIVE＝RAMP	(ビデオ1～4,HD2入力時の色温度:高、低 fH=15.75kHz)
R DRIVE＝RAMP＋MDRD	(ビデオ1～4,HD2入力時の色温度:中 fH=15.75kHz)
R DRIVE＝RAMP＋FHRD	(HD2入力時の色温度:高、低 fH=31.5kHz以上)
R DRIVE＝RAMP＋MDRD＋FHRD	(HD2入力時の色温度:中 fH=31.5kHz)
R DRIVE＝RAMP＋H1RD	(HD1入力時の色温度:高、低 fH=15.75kHz以上)
R DRIVE＝RAMP＋H1RD＋MDRD	(HD1入力時の色温度:中 fH=15.75kHz以上)
R DRIVE＝RAMP＋H1RD＋FHRD	(HD1入力時の色温度:高、低 fH=31.5kHz以上)
R DRIVE＝RAMP＋H1RD＋MDRD＋FHRD	(HD1入力時の色温度:中 fH=31.5kHz以上)
R DRIVE＝RAMP＋RGRD	(RGB入力時の色温度:高、低 fH=15.75kHz以上)
R DRIVE＝RAMP＋RGRD＋MDRD	(RGB入力時の色温度:中 fH=15.75kHz以上)
R DRIVE＝RAMP＋RGRD＋FHRD	(RGB入力時の色温度:高、低 fH=31.5kHz以上)
R DRIVE＝RAMP＋RGRD＋MDRD＋FHRD	(RGB入力時の色温度:中 fH=31.5kHz以上)

CXA1839　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 SYS	SYSTEM	0-3	?	周波数切換。
1 POLS	POL-SW	0, 1	*2	色差入力極性。(入力系ごと)
2 DABL	D-ABL	0, 1	*2	ダイナミックABL。(入力系ごと)
3 YSYM	YSYM-SW	0, 1	0	YS1/YM1禁止。
4 TSGS	AGING1, AGING2	0-3	0	
5 SHUE	SUB-HUE	0-15	*2	(入力系ごと)
6 SBRT	SUB-BRT	0-15	8	
7 R-YR	R-Y/R	0-15	*4	(色補正及び入力による)
8 R-Y/B	R-Y/B	0-15	*4	(色補正及び入力による)
9 G-YR	G-Y/R	0-15	*4	(色補正及び入力による)
10 G-YB	G-Y/B	0-15	*4	(色補正及び入力による)
11 SPC1	SUB-CON1	0-15	8	
12 SCL1	SUB-COL1	0-15	8	
13 SPC2	SUB-CON2	0-15	*2	(入力系ごと)
14 SCL2	SUB-COL2	0-15	*2	(入力系ごと)
15 RGB1	RGB1-LEVEL	0-15	8	
16 RGB2	RGB2-LEVEL	0-15	8	
17 SSHP	SUB-SHP	0-3	*2	(入力系ごと)　fH=15.75kHz用。
18 SHPF	SHP-F0	0-3	*2	(入力系ごと)　fH=15.75kHz用。
19 PREL	PRE-OVER	0-3	*2	(入力系ごと)　fH=15.75kHz用。
20 CECL	CEC-LEVEL	0-3	*2	(入力系ごと)　クロマエッジクリア。
21 ABLM	ABL-MODE	0-3	*2	(入力系ごと)
22 EDSP	SUB-SHP(HD/RGB)	0-3	*2	(入力系ごと)　fH=31.5kHz以上用。
23 EDSF	SHP-F0(HD/RGB)	0-3	*2	(入力系ごと)　fH=31.5kHz以上用。
24 EDPR	PRE-OVER(HD/RGB)	0-3	*2	(入力系ごと)　fH=31.5kHz以上用。

※CXA1839:17～19のデータについては、HD1/HD2/RGB入力でfH=31.5kHz以上の時は22～24のデータを使用する。

枠の項目は、入力信号に応じて自動設定される。

DP (SDA9361)　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 VPOS	V-shift	-128～+127	*5,6,7,8	垂直位置。
1 VSIZ	V-size	-128～+127	*5,6,7,8	垂直サイズ。
2 VLIN	V-linearity	-128～+127	*5,6,7,8	垂直リニアリティ補正。
3 VSCO	V-S-correction	-128～+127	*5,6,7,8	垂直S字補正。
4 HPOS	H-shift	-64～+63	*5,6,7,8	水平位置。
5 SUBH	D/A	-32～+31	*5,6,7,8	水平サイズ補正。
6 HSIZ	H-size	+60～+120	*5,6,7,8	水平サイズ。
7 PAMP	Pin amp	-128～+63	*5,6,7,8	ピン歪補正。
8 PUPC	Upper corner pin correction	-128～+127	*5,6,7,8	上部コーナーピン補正。
9 PLOC	Lower corner pin correction	-128～+127	*5,6,7,8	下部コーナーピン補正。
10 PPHA	Pinphase	-110～+30	*5,6,7,8	ピン台形歪補正。
11 VANG	V-angle	-128～+127	*5,6,7,8	縦線傾き補正。
12 VBOW	V-bow	-128～+127	*5,6,7,8	縦線弓曲がり補正。
13 PWMS	PWM start	0～255	*5,6,7,8	
14 PWMW	PWM width	-128～+127	*5,6	
15 VEHT	V-EHT compensation	-128～+127	*9	垂直高圧変動補正。
16 HEHT	H-EHT compensation	-128～+127	*9	水平高圧変動補正。
17 AEHT	AFC EHT compensation	-32～+31	*9	AFC高圧変動補正。
18 VBTM	V-blanking time	0-127	*5,6,7,8	垂直ブランキング幅。
19 HBTM	H-blanking time	0-63	*5,6,7,8	水平ブランキング幅。
20 BSE	BSE (Blanking select enable)	0, 1	1	ブランキング幅選択。
21 BD	BD (Blanking disable)	0, 1	0	ブランキング出力オフ。
22 SSC	SSC (Sandcastle with VBL)	0, 1	0	垂直ブランキング出力。
23 SVSC	Start V-scan	-128～+127	*5,6,7,8	垂直スクロール。
24 SSE	SSE (Start scan enable)	0, 1	*5,6,7,8	垂直スクロール機能。
25 VWD0	V-scan width 0	0-3	*5,6,7,8	垂直ズーム幅0。上位2bit
26 VWD1	V-scan width 1	0-255	*5,6,7,8	垂直ズーム幅0。下位8bit
27 STE	STE (Scan time enable)	0, 1	*5,6,7,8	垂直ズーム機能。
28 VR	Reduction of V-size	0-3	0	3/4倍垂直圧縮。ツイン2以外は0
29 SRDS	Start reduced scan	0-63	*5,6,7,8	垂直圧縮走査開始点。
30 SRSE	SRSE (Start reduced scan enable)	0, 1	*5,6,7,8	垂直圧縮走査機能。
31 GDBD	Guardband	0-63	*11,12,13	垂直サイズ自動補正範囲。
32 GBE	GBE (Guard band enable)	0, 1	1	垂直サイズ自動補正範囲設定。
33 NSA	NSA (No self adaptation)	0, 1	0	垂直サイズ自動補正機能。
34 V-NR	NR (Noise reduction)	0, 1	*11,12,13	垂直同期NR。
35 MINL	Min. No. of lines/field	0-255	*10	最小フィールド内ライン数。
36 MAXL	Max. No. of lines/field	0-255	*10	最大フィールド内ライン数。
37 HSPH	Internal H-sync phase	-128～+127	*11,12,13	内部Hsync位相。
38 VOFF	VOFF (Vertical off)	0, 1	0	垂直ドライブオフ。
39 HDE	HDE (H-drive enable)	0, 1	1	水平ドライブ出力。

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
40 NI	NI (Non Intertace)	0, 1	0	強制ノンインターレース。
41 2FH	Setting of line frequency	0, 1	0	Dontcare
42 RABL	ABL input range	0, 1	0	
43 BNDG	BANDG4-BANDG0	-16～+15	0	内部バンドギャップ基準電圧調整。
44 BGOF	BANDG OFF, BANDG 4OFF	0-3	0	基準電圧供給方法変更。
45 HSWID	Maximum width of HS	0, 1	*10	
46 STBY	STDBY (Standby)	0, 1	0	固定値。スタンバイモード。
47 GENM	CLOE (Clock output enabel)	0, 1	0	固定値。
48 NL	NL2-NL0 (Number of lines)	0-7	?	自動設定。垂直非同期時ライン数。
49 VCR	PLL filter optimized for	0,1	*11,12,13	AFC-Loopの時定数切り換え
50 INCR	Nominal PLL output frequency	0-31	?	自動設定
51 KILL	kill__ ZIP	0-1	*11,12,13	
52 NVCR	noisyver	0-1	*11,12,13	
53 TC3	tc__3rd	0-1	*11,12,13	AFC-LOOPの時定数切り換えVCR1の時のみ有効

DC(CXA2026S)　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 SBHS	DC-SHIFT	0-63	*5,6,7,8	DCシフト。
1 UBWU	U. YBOW	0-63	*5,6,7,8	上部Y-BOW。
2 YBWL	L. YBOW	0-63	*5,6,7,8	下部Y-BOW。
3 HAMP	H. AMP	0-63	*5,6,7,8	Hアンプ。
4 HTLT	H. TILT	0-63	*5,6,7,8	Hティルト。
5 CBWU	U. CBOW	0-63	*5,6,7,8	上部コーナーBOW。
6 TLTU	U. TILT	0-63	*5,6,7,8	上部ティルト
7 UMBH	U. MBH	0-15	*5,6,7,8	上部MBH。
8 CBWL	L. CBOW	0-63	*5,6,7,8	下部コーナーBOW。
9 TLTL	L. TILT	0-63	*5,6,7,8	下部ティルト。
10 LMBH	L. MBH	0-15	*5,6,7,8	下部MBH。
11 HDTY	H. DUTY	0-3	?	自動設定。ドライブパルス幅。
12 TTOF	TILT OFF	0, 1	0	出力停止。総合ラインH-STAT調整用

AP-MAIN(TDA7344)　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 EFCT	EFFECT CONTROL	0-15	3	サラウンドレベル
1 LOUD	LOUDNESS	0,1	0	0:ON 1:OFF
2 LVOL	INPUT STAGE	0-63	0	入力レベル微調

DM(CXA2026, CXA1875)　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 JIMA	SW1(字幕)	0, 1	?	自動設定。字幕モード時1。
1 TWIN	SW0(ツイン)	0, 1	?	自動設定。ツイン1, 2時1。
2 NOST	DAC0(Normal Mode Status)	0-255	?	自動設定。
3 NSCO	CXA2026:PWM	0-63	?	N/S補正。ユーザーコンに連動
4 ABL	CXA2026:DAC1	0-255	*14	ABLレベル設定。色温度、画面モード別
5 DQP	CXA1875-1:DAC0	0-63	*9	DQP位相調整。
6 DFON	CXA1875-1:SW1	0, 1	*13	DF ON/OFF。0:OFF(high), 1:ON(low)
7 DF	CXA1875-1:DAC1	0-63	*9	DF位相調整。
8 SLIN	CXA1875-1:DAC3	0-63	*5,6,7,8	水平S字リニアリティ補正。
9 MPIN	CXA1875-1:DAC2	0-63	*5,6,7,8	中間ピン補正。
10 HCEN	CXA1875-1:DAC4	0-63	*5,6,7,8	水平ラスター位置調整。
11 NSCO	CXA1875-2:DAC1	0-63	*5,6,7,8	N/S補正。
12 HTPZ	CXA1875-2:DAC2	0-63	*5,6,7,8	水平台形。
13 VCEN	CXA1875-2:DAC3	0-63	*5,6,7,8	Y離軸調整。
14 VPIN	CXA1875-2:DAC4	0-63	*5,6,7,8	上下ピン調整。
15 FRFH		0-4	0	検討用。水平フリーラン周波数設定。
16 G2	uCOM28pinPWM	0-255	?	G2調整用。
17 PHAI	CXA1875-1:SWO	0,1	*11,12,13	入力毎。

HH(CXD2050)　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 PCOM	PCOM	0,1,2,3	0	0:強制的に0を出力　1:強制的に1を出力 2,3:CXD2051"HH__P"を転送
1 VBID	VBID	0,1	1	0:VBID強制0　1:CXD2051.LBOXに従う
2 TSK	TSK	0,1	1	1:プリコーミング対策あり　0:復調停止
3 DEC	DEC	0,1,2,3	0	0,1:適応 2:強制OFF 3:強制ON
4 MD	MD	0-15	2	動検信号(4bit)スレショールド
5 VTMG	VTMG	0,1	1	
6 HTMG	HTMG	0-7	2	

OSD(MB90091)　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 FREQ	OSD発振周波数	0-127	*10	
1 HPOS	表示H位置	0-127	*10	
2 VPOS	表示H位置	0-127	*5,6,7,8	

デジタルクロマデコーダ(CXD2052)　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 ACR	ACR	0-255	35h	
1 AKO	AKO	0-255	14h	
2 AFK	AFK	0-255	2Ch	
3 PKO	PKO	0-255	FCh	
4 PKF	PKF	0-255	10h	
5 OFS	OFS	0-255	80h	
6 BPF1	BPF1	0, 1	0	S/COMP (1/0)
7 BPF2	BPF2	0, 1	0	S/COMP (0/0)
8 TRAP	TRAP	0, 1	0	
9 HPF	HPF	0, 7	4	UV/BS/VIDEO (4/4/4)
10 FCOP	FCOP	0, 1	0	
11 DCON	DCON	0, 1	0	
12 F2CC	F2CCH	0, 1	0	固定値
13 EDTV	EDTV	0, 1	1	
14 KILL	KILL	0, 1	0	
15 SDT	SDT	0, 1	0	S/COMP(固定値)
16 APCO	APCOF	0, 1	0	
17 XFH	XFH	0,1	0	S/COMP (0/0)
18 TA	TA	0-31	10h	
19 TB	TB	0-63	18h	S/COMP (3Ah/18h)
20 TD	TD	0-63	2Ah	S/COMP (37h/2Ah)
21 TE	TE	0-63	10h	S/COMP (37h/10h)

EDTV ID(CXD2051)　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 NSCO	NS__COF	0-255	0	固定
1 CFCO	CF__COF	0-7	5	
2 CFL	CF__L	0-31	7	
3 NSPA	NS__PAT	0-1	0	固定
4 NS L	NS__L	0-63	0	固定
5 FSCO	FSC__COF	0-7	5	
6 NRZC	NRZ__COF	0-31	26	
7 VPCO	VP__COF	0-15	5	
8 VPPA	VP__PAT	0, 1	0	
9 CICO	CI__COF	0-7	4	
10 HPCL	HP__COF__L	0-255	29	
11 CI L	CI__L	0-63	30	
12 BPPA	BP__PAT	0-3	3	
13 C2 L	C2__L	0-63	10	
14 OFCR	OFF__CRC	0, 1	0	
15 OFFS	OFF__FSC	0, 1	0	
16 NRZP	NRZ__PAT	0, 1	0	
17 FSCP	FSC__PAT	0,1	0	
18 OF20	OFF__204	0,1	0	
19 LDPA	LD__PAT	0,1	0	

HH+3D(CXD2056Q)　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 CR8	CR8	0-15	0	(YCS)
1 CR1	CR1	0-15	4	(MD)
2 CR3	CR3	0-15	1	(MD)
3 CR4	CR4	0-15	1	(MD)
4 CR5	CR5	0-15	4	(MD)
5 CR6	CR6	0-15	13	(MD)
6 CR7	CR7	0-15	2	(MD)
7 CR2	CR2	0-31	7	(MD)　NTSC/EDTV2で2種 (7/7)
8 MKAM	MKAM	0-1	0	(MD)
9 HP	HP	0-15	0	(MD)
10 MCP	MCP	0-15	13	(MD)
11 MMK	MMK	0-15	15	(MD)
12 MC1	MC1	0-15	12	(MD)
13 MC2	MC2	0-15	3	(MD)
14 VA	VA	0-15	0	(VE)　画質モードにより3種(10/0/0)
15 VB	VB	0-255	0	(VE)　画質モードにより3種(4/0/0)
16 VC	VC	0-255	0	(VE)　画質モードにより3種(12/0/0)
17 VBID	VBID	0-1	1	(HH)
18 DEC	DEC	0-3	0	(HH)
19 MTH	MTH	0-15	2	(HH)
20 NSS	NSS	0-31	9	(HH)
21 NSMS	NSMS	0-1	0	(NS)
22 NSC	NSC	0-31	21	(NS)
23 ODL	ODL	0-7	0	(PED)
24 VESW	VESW	0-1	1	(VE)
25 MNNR	MNNR	0-1	0	(VE)

OP(その他)　大項目

項目表示	レジスタ名	範囲	標準値	備考
0 EDTV	EDTV FULLモード検出オン	0,1	0	0:OFF　1:ON
1 VHHO	VIDEO入力時HH処理しない	0,1,2,3	0	1:VinでHH処理をしない2:Vinでレターボックス判別しない3:上記1+2(1,2,3ではCXD2050,VBID=0)
2 HHYC	CXD2052,DCONコントロール	0,1	0	0:CXD2052,DOCONの設定値に従う 1:CXD2051,LETBOXをDOWNに設定する
3 AI	AI AUTO	0,1	1	0:OFF 1:ON
4 DVPSW	DVP select sw	0,1	0	0:CXD2050+CXD2052+μPD6487 1:CXD2056
5 CURS	カーソル1step当たりの移動量	0-255	40	スタンダード、モニター、シアターの3値
6 DATS	menudata+/-1step当たりの移動量	0-255	20	スタンダード、モニター、シアターの3値
7 VOLS	vol+/-1step当たりの移動量	0-255	30	スタンダード、モニター、シアターの3値
8 MINS	最小変化量	0-255	10	

*1入力系ごとの標準値

CXA2011Q

項目表示	レジスタ名	ビデオ1～4	HD1	HD2	RGB
14 PABL	P ABL LEVEL	7	7	7	7

*2 入力系ごとの標準値

CXA1839

項目表示	レジスタ名	ビデオ1～4	HD1	HD2	RGB
1 POLS	POL-SW	0	0	0	0
2 DABL	D-ABL	0	0	0	0
5 SHUE	SUB-HUE	6	5	5	5
13 SPC2	SUB-CON2	6	5	5	5
14 SCL2	SUB-COL2	9	6	6	6
17 SSHP	SUB-SHP(fH=15.75kHz)	3	3	3	3
18 SHPF	SHP-F0(fH=15.75kHz)	2	3	3	3
19 PREL	PRE-OVER(fH=15.75kHz)	0	0	0	0
20 CECL	CEC-LEVEL	1	1	1	1
21 ABLM	ABL-MODE	画質モードにより自動設定			
22 EDSP	SUB-SHP(fH=31.5kHz)	*	3	3	3
23 EDSF	SHP-F0(fH=31.5kHz)	*	2	2	2
24 EDPR	PRE-OVER(fH=31.5kHz)	*	0	0	0

*3 W/B関係の標準値

CXA2011Q

		ビデオ1～4/HD2			
項目表示	レジスタ名	色温度:高	色温度:低	色温度:高	色温度:低
2 SBRT	SUB BRIGHT	42	37	42	37
8 RAMP	R DRIVE	42	42	42	42
9 GAMP	G DRIVE	42	37	42	37
10 BAMP	B DRIVE	42	27	42	27
11 RCUT	R CUTOFF	13	15	13	15
12 GCUT	G CUTOFF	9	12	9	12
13 BCUT	B CUTOFF	9	9	9	9
35 MDSB	SUB BRIGHT OFFSET	−2	−2	−2	−2
36 MDRD	R DRIVE OFFSET	0	0	0	0
37 MDGD	G DRIVE OFFSET	−1	−1	−1	−1
38 MDBD	B DRIVE OFFSET	−5	−5	−5	−5
39 MDRC	R CUTOFF OFFSET	+3	+3	+3	+3
40 MDGC	G CUTOFF OFFSET	+2	+2	+2	+2
41 MDBC	B CUTOFF OFFSET	0	0	0	0
42 FHSB	SUB BRT OFFSET(31.5kHz)	0	0	0	0
43 FHRD	R DRIVE OFFSET(31.5kHz)	0	0	0	0
44 FHGD	G DRIVE OFFSET(31.5kHz)	−3	−3	−3	−3
45 FHBD	B DRIVE OFFSET(31.5kHz)	−4	−4	−4	−4
46 FHRC	R CUTOFF OFFSET(31.5kHz)	0	0	0	0
47 FHGC	G CUTOFF OFFSET(31.5kHz)	−5	−5	−5	−5
48 FHBC	B CUTOFF OFFSET(31.5kHz)	0	0	0	0

*4 色補正及び入力により異なるデータの標準値

CXA1839

		ビデオ1～4			HD/RGB
項目表示	レジスタ名	補正:J	補正:U	補正:切	補正:切
7 R-YR	R-Y/R	5	6	13	13
8 R-YB	R-Y/B	10	3	15	15
9 G-YR	G-Y/R	11	8	8	8
10 G-YB	G-Y/B	6	12	5	5

*5 画面モードごとの標準値

DP(SDA9361)

項目表示	フル NTSC	ズーム NTSC	ノーマル NTSC	ワイドズーム NTSC	字幕入 NTSC	
0 V-SHIFT	0	0	0	0	0	
1 V-SIZE	0	0	0	0	0	
2 V-LINEA	0	0	0	0	−55	
3 V-S-CORR	0	0	0	0	25	
4 H-SHIFT	−17	−17	−17	−17	−17	
5 SUB-H-SIZE	11	11	−15	11	11	
6 H-SIZE	85	85	85	85	85	
7 PIN-AMP	23	−30	17	23	23	
8 U-C-PIN	0	0	0	0	0	
9 L-C-PIN	0	0	0	0	0	
10 P-PHASE	−54	−40	−54	−54	−54	
11 V-ANG	0	0	0	0	0	
12 V-BOW	0	0	0	0	0	
13 PWMS	0	0	0	0	0	
14 PWMW	65	65	65	65	65	
18 V-BLK-T	0	0	0	0	0	
19 H-BLK-T	42	42	48	42	42	
23 SCROLL	0	0	0	0	9	
24 SCROLL SW	1	1	1	1	1	
25 ZOOM0	0	0	0	0	0	
26 ZOOM1	250	250	250	226	210	
27 ZOOM SW	1	1	1	1	1	
29 R-SCAN	0	0	0	0	0	
30 R-SCAN SW	0	0	0	0	0	

*6 画面モードごとの標準値

DP(SDA9361)

項目表示	フル VGA(60Hz)	フル VGA(70Hz)	ズーム VGA(60Hz)	ズーム VGA(70Hz)	ノーマル VGA(60Hz)	ノーマル VGA(70Hz)
0 V-SHIFT	0	0	0	0	0	0
1 V-SIZE	0	0	0	0	0	0
2 V-LINEA	0	0	0	0	0	0
3 V-S-CORR	0	0	0	0	0	0
4 H-SHIFT	−25	−25	−25	−25	−25	−25
5 SUB-H-SIZE	13	13	13	13	−15	−15
6 H-SIZE	85	85	85	85	85	85
7 PIN-AMP	7	7	7	7	7	7
8 U-C-PIN	0	0	0	0	0	0
9 L-C-PIN	0	0	0	0	0	0
10 P-PHASE	−33	−33	−33	−33	−40	−40
11 V-ANG	0	0	0	0	0	0
12 V-BOW	0	0	0	0	0	0
13 PWMS	0	0	0	0	0	0
14 PWMW	32	32	32	32	32	32
18 V-BLK-T	0	0	0	0	0	0
19 H-BLK-T	35	35	35	35	37	37
23 SCROLL	0	0	4	4	0	0
24 SCROLL SW	1	1	1	1	1	1
25 ZOOM0	2	1	1	1	2	1
26 ZOOM1	5	190	167	107	5	190
27 ZOOM SW	1	1	1	1	1	1
29 R-SCAN	0	0	0	0	0	0
30 R-SCAN SW	0	0	0	0	0	0

*5 画面モードごとの標準値

OSD(MB90091)

項目表示	フル NTSC	ズーム NTSC	ノーマル NTSC	ワイドズーム NTSC	字幕入 NTSC
2 OSD VPOS	10	5	10	15	20

*6 画面モードごとの標準値

OSD(MB90091)

項目表示	フル VGA(60Hz)	フル VGA(70Hz)	ズーム VGA(60Hz)	ズーム VGA(70Hz)	ノーマル VGA(60Hz)	ノーマル VGA(70Hz)
2 OSD VPOS	28	20	15	30	28	25

*7 画面モードごとの標準値

DP(SDA9361)

項目表示	フル MAC(67Hz)	ズーム MAC(67Hz)	ノーマル MAC(67Hz)			
0 V-SHIFT	0	0	0			
1 V-SIZE	0	0	0			
2 V-LINEA	0	0	0			
3 V-S-CORR	0	0	0			
4 H-SHIFT	−46	−46	−46			
5 SUB-H-SIZE	23	23	4			
6 H-SIZE	85	85	85			
7 PIN-AMP	−4	−4	7			
8 U-C-PIN	0	0	0			
9 L-C-PIN	0	0	0			
10 P-PHASE	−1	−1	18			
11 V-ANG	0	0	0			
12 V-BOW	0	0	0			
13 PWMS	0	0	0			
14 PWMW	0	0	0			
18 V-BLK-T	0	0	0			
19 H-BLK-T	49	49	52			
23 SCROLL	0	4	0			
24 SCROLL SW	1	1	1			
25 ZOOM0	2	1	2			
26 ZOOM1	5	168	5			
27 ZOOM SW	1	1	1			
29 R-SCAN	0	0	0			
30 R-SCAN SW	0	0	0			

*8 画面モードごとの標準値

DP(SDA9361)

項目表示	フル HDTV	ズーム HDTV				
0 V-SHIFT	0	0				
1 V-SIZE	0	0				
2 V-LINEA	0	0				
3 V-S-CORR	0	0				
4 H-SHIFT	17	17				
5 SUB-H-SIZE	14	14				
6 H-SIZE	85	85				
7 PIN-AMP	−13	−13				
8 U-C-PIN	0	0				
9 L-C-PIN	0	0				
10 P-PHASE	2	2				
11 V-ANG	0	0				
12 V-BOW	0	0				
13 PWMS	0	0				
14 PWMW	38	38				
18 V-BLK-T	0	0				
19 H-BLK-T	38	38				
23 SCROLL	0	4				
24 SCROLL SW	1	1				
25 ZOOM0	2	1				
26 ZOOM1	25	237				
27 ZOOM SW	1	1				
29 R-SCAN	0	0				
30 R-SCAN SW	0	0				

*9 各水平周波数ごとにノーマルとそれ以外の標準値

DP(SDA9361)

項目表示	ノーマル(NTSC) 15.75kHz/60Hz	その他(NTSC) 15.75kHz/60Hz	フル/ズーム 33.75kHz/60Hz	ノーマル(VGA) 31.5kHz/60 70Hz	その他(VGA) 31.5kHz/60 70Hz	ノーマル(MAC) 35kHz/67Hz	その他(MAC) 35kHz/67Hz
15 V-EHT	0	0	0	0	0	0	0
16 H-EHT	0	0	0	0	0	0	0
17 AFC-EHT	0	0	0	0	0	0	0

*10 水平周波数ごとの標準値

DP(SDA9361)

項目表示	NTSC 15.75kHz	VGA 31.5kHz	HDTV 33.75kHz	MAC 35kHz	
35 MIN.LINES	22	106	157	140	
36 MAX.LINES	49	194	214	194	
45 HSWID	1	1	1	1	

*10 水平周波数ごとの標準値

OSD(MB90091)

項目表示	NTSC 15.75kHz	VGA 31.5kHz	HDTV 33.75kHz	MAC 35kHz	
0 OSDPLL	65	65	65	65	
1 OSDHPOS	25	31	30	30	

*9 各水平周波数ごとにノーマルとそれ以外の標準値

DM(CXA2026,CXA1875)

項目表示	ノーマル(NTSC) 15.75kHz/60Hz	その他(NTSC) 15.75kHz/60Hz	フル/ズーム 33.75kHz/60Hz	ノーマル(VGA) 31.5kHz/60 70Hz	その他(VGA) 31.5kHz/60 70Hz	ノーマル(MAC) 35kHz/67Hz	その他(MAC) 35kHz/67Hz
5 DQP PHASE	33	35	36	38	39	38	36
7 DF	43	12	22	34	27	19	23

*7 画面モードごとの標準値

DC(CXA2026S)

項目表示	フル MAC(67Hz)	ズーム MAC(67Hz)	ノーマル MAC(67Hz)			
0 DC-SHIFT	31	31	31			
1 U.YBOW	31	31	31			
2 L.YBOW	31	31	31			
3 H.AMP	31	31	31			
4 H.TILT	31	31	31			
5 U.CBOW	31	31	31			
6 U.TILT	31	31	31			
7 U.MBH	7	7	7			
8 L.CBOW	31	31	31			
9 L.TILT	31	31	31			
10 L.MBH	7	7	7			

*7 画面モードごとの標準値

DM(CXA2026,CXA1315)

項目表示	フル MAC(67Hz)	ズーム MAC(67Hz)	ノーマル MAC(67Hz)			
8 SLIN	22	22	35			
9 M-PIN	46	46	40			
10 HCEN	21	21	42			
11 NSCO	31	31	31			
12 HTPZ	31	31	31			
13 VCEN	31	31	31			
14 VPIN	31	31	31			

*8 画面モードごとの標準値

DP(SDA2026S)

項目表示	フル HDTV	ズーム HDTV
0 DC-SHIFT	31	31
1 U.YBOW	31	31
2 L.YBOW	31	31
3 H.AMP	31	31
4 H.TILT	31	31
5 U.CBOW	31	31
6 U.TILT	31	31
7 U.MBH	7	7
8 L.CBOW	31	31
9 L.TILT	31	31
10 L.MBH	7	7

*5 画面モードごとの標準値

DM(CXA2060,CXA1315)

項目表示	フル NTSC	ズーム NTSC	ノーマル NTSC	ワイドズーム NTSC	字幕入 NTSC	
8 SLIN	33	33	63	43	33	
9 M-PIN	42	42	7	42	42	
10 HCEN	23	23	31	23	23	
11 NSCO	31	31	31	31	31	
12 HTPZ	31	31	31	31	31	
13 VCEN	31	31	31	31	31	
14 VPIN	31	31	31	31	31	

*8 画面モードごとの標準値

DP(CXA2026,CXA1315)

項目表示	フル HDTV	ズーム HDTV
8 SLIN	18	18
9 M-PIN	35	35
10 HCEN	22	22
11 NSCO	31	31
12 HTPZ	31	31
13 VCEN	31	31
14 VPIN	31	31

*7 画面モードごとの標準値

OSD(MB90091)

項目表示	フル MAC(67Hz)	ズーム MAC(67Hz)	ノーマル MAC(67Hz)			
2 OSDVPOS	32	15	32			

*8 画面モードごとの標準値

OSD(MB90091)

項目表示	フル HDTV	ズーム HDTV
2 OSDVPOS	34	30

*11 各入力信号の入力端子ごとの標準値DP(SDA9361)

項目表示	ビデオ1 15.75kHz/60Hz	ビデオ2 15.75kHz/60Hz	ビデオ3 15.75kHz/60Hz	ビデオ4 15.75kHz/60Hz	HD 15.75kHz/60Hz	RGB 15.75kHz/60Hz
31 G-BAND	8	8	8	8	0	0
34 V-NR	0	0	0	0	0	0
37 H-SYNC PH	+11	+11	+11	+11	+4	+4
49 VCR	1	1	1	1	1	1
51 KILL	0					
52 NVCR	0					
53 TC3	1					0

*12 各入力信号の入力端子ごとの標準値DP(SDA9361)

項目表示	HD(VGA) 31.5kHz/60,70Hz	HD(HDTV) 33.75kHz/60Hz	HD(MAC) 35kHz/67Hz	
31 G-BAND	0	0	0	
34 V-NR	0	0	0	
37 H-SYNC PH	+1	+19	+2	
49 VCR	1	1	1	
51 KILL	0	0	0	
52 NVCR	0	0	0	
53 TC3	0	0	0	

*13 各入力信号の入力端子ごとの標準値DP(SDA9361)

項目表示	RGB(VGA) 31.5kHZ/60,70Hz	RGB(HDTV) 33.75kHz/60Hz	RGB(MAC) 35kHz/67Hz	
31 G-BAND	0	0	0	
34 V-NR	0	0	0	
37 H-SYNC PH	+1	+19	+2	
49 VCR	1	1	1	
51 KILL	0	0	0	
52 NVCR	0	0	0	
53 TC3	0	0	0	

*6 画面モードごとの標準値

DC(CXA2026S)

項目表示	フル VGA(60Hz)	フル VGA(70Hz)	ズーム VGA(60Hz)	ズーム VGA(70Hz)	ノーマル VGA(60Hz)	ノーマル VGA(70Hz)
0 DC-SHIFT	31	31	31	31	31	31
1 U.YBOW	31	31	31	31	31	31
2 L.YBOW	31	31	31	31	31	31
3 H.AMP	31	31	31	31	31	31
4 H.TILT	31	31	31	31	31	31
5 U.CBOW	31	31	31	31	31	31
6 U.TILT	31	31	31	31	31	31
7 U.MBH	7	7	7	7	7	7
8 L.CBOW	31	31	31	31	31	31
9 L.TILT	31	31	31	31	31	31
10 L.MBH	7	7	7	7	7	7

*5 画面モードごとの標準値

DC(CXA2026S)

項目表示	フル NTSC	ズーム NTSC	ノーマル NTSC	ワイドズーム NTSC	字幕入 NTSC	
0 DC-SHIFT	31	31	31	31	31	
1 U.YBOW	31	31	31	31	31	
2 L.YBOW	31	31	31	31	31	
3 H.AMP	31	31	31	31	31	
4 H.TILT	31	31	31	31	31	
5 U.CBOW	31	31	31	31	31	
6 U.TILT	31	31	31	31	31	
7 U.MBH	7	7	7	7	7	
8 L.CBOW	31	31	31	31	31	
9 L.TILT	31	31	31	31	31	
10 L.MBH	7	7	7	7	7	

*11 各入力信号の入力端子ごとの標準値DM(CXA1875)

項目表示	ビデオ1 15.75kHz/60Hz	ビデオ2 15.75kHz/60Hz	ビデオ3 15.75kHz/60Hz	ビデオ4 15.75kHz/60Hz	HD 15.75kHz/60Hz	RGB 15.75kHz/60Hz
17 PHAI	0	0	0	0	0	1

*12 各入力信号の入力端子ごとの標準値DM(CXA1875)

項目表示	HD(VGA) 31.5kHz/60,70Hz	HD(HDTV) 33.75kHz/60Hz	HD(MAC) 35kHz/67Hz	
17 PHAI	1	1	1	

*13 各入力信号の入力端子ごとの標準値DM(CXA1875)

項目表示	RGB(VGA) 31.5kHZ/60,70Hz	RGB(HDTV) 33.75kHz/60Hz	RGB(MAC) 35kHz/67Hz	
17 PHAI	1	1	1	

*14 その他:場合によって異なるデータ
DM(CXA2026, CXA1315)

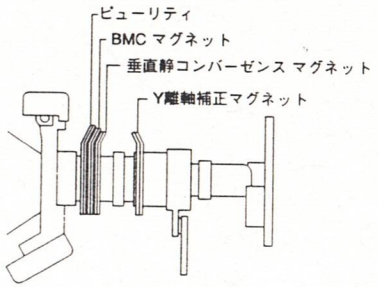
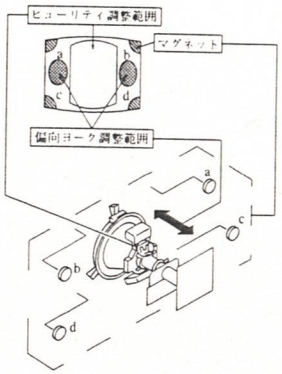
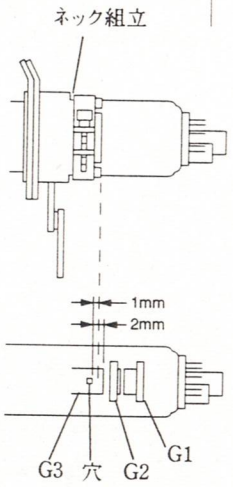
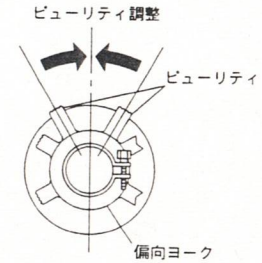
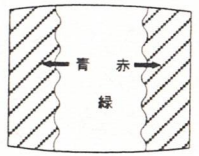
RGB以外で色温度：高／中でノーマル

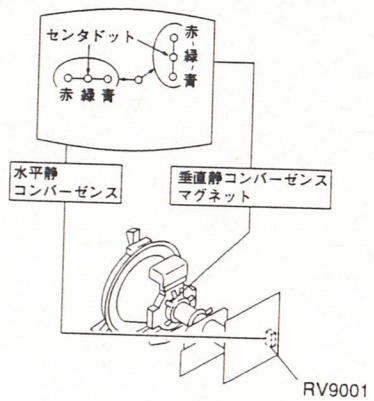
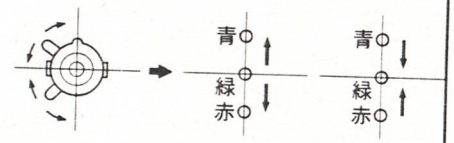
項目表示	ツイン2で色温度:高中低	RGB	RGB以外で色温度:低	その他	
4 ABL	104	90	83	0	0

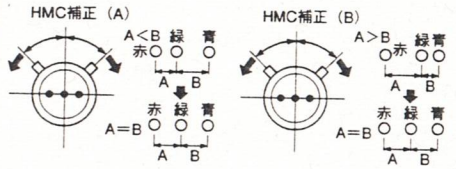
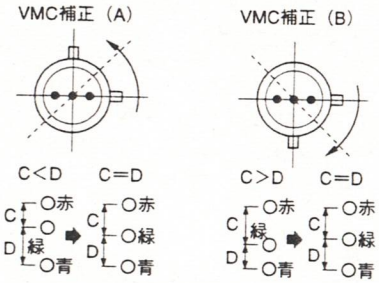
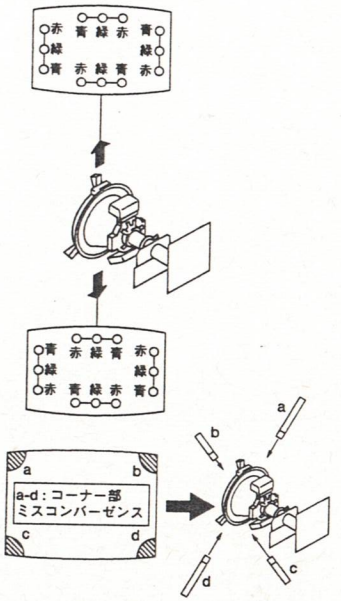
*6 画面モードごとの標準値
DM(CXA2026,CXA1315)

項目表示	フル VGA(60Hz)	フル VGA(70Hz)	ズーム VGA(60Hz)	ズーム VGA(70Hz)	ノーマル VGA(60Hz)	ノーマル VGA(70Hz)
8 SLIN	30	30	30	30	49	49
9 M-PIN	40	40	40	40	40	40
10 HCEN	21	21	21	21	34	34
11 NSCO	31	31	31	31	31	31
12 HTPZ	31	31	31	31	31	31
13 VCEN	31	31	31	31	31	31
14 VPIN	31	31	31	31	31	31

4. 基礎調整 (2)

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
準備 1. セットのブラウン管面を地磁気の影響を少なくするため、東または西にむける。 2. セットの電源スイッチを "入" にし、消磁する。				
(1) ランディング調整 1. *信号を受像し、メニューで画質を*調整する。 2. フォーカス、スクリーン(G2)、水平コンバーゼンスホワイトバランスを粗調する。 3. 偏向ヨークの止め金具をゆるめ、*ピュリティを中央で合わせる。 4. *信号を切り換える。 5. 偏向ヨークを前後に移動し* 画面中央が緑になるようにして、ピュリティマグネットで左右対称にする。 6. 偏向ヨークを前後に移動し画面全体が緑一色になるようにする。 7. 信号を*切り換えてランディングが調整されていることを確認する。 8. 偏向ヨークの位置が決まったら* 止め金具をしめ、クサビで偏向ヨークを固定する。 9. コーナー部分でランディングがとれていない場合は、*マグネットで補正する。	* フルモード画面 信号発生器 全白ﾊﾟﾀｰﾝ * 緑単色ﾊﾟﾀｰﾝ * 赤単色ﾊﾟﾀｰﾝ 青単色ﾊﾟﾀｰﾝ		* ピクチャ ..... 最大 明るさ ..... 標準 	 
(2) Y 離軸の調整 この調整は画面を南北方向に向け"方角補正回転"により画面の回転を補正してから行う。 1. *信号を受像する。 2. メニューで*画質を調整する。 3. サービスモードDM-13(YCEN)にて、画面上部のピンと下部のピンが対称になるように調整する。	* フルモード画面 HDクロスハッチ パターン		* ピクチャ ..... 最大 明るさ ..... 標準	

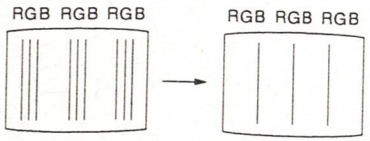
調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
(3)コンバーゼンス調整 (画面中央のコンバーゼンス調整) 1. *信号を受像し、メニューで画質を調整する。 2. * 水平静コンバーゼンスつまみで画面中央水平方向の赤、緑、青ドットを重ねる。 3. * 垂直静コンバーゼンスマグネットを上下対称に開いて画面中央垂直方向の赤、緑、青ドットを重ねる。 4. 水平静コンバーゼンスつまみで水平方向のドットが重ならない場合は、垂直静コンバーゼンスマグネットを同時に使用し、トラッキングをとりながら調整する。	* HD信号発生器 HDドットパターン	* 垂直静コンバーゼンスマグネット	* C基板 RV9001	* 
・ 垂直静コンバーゼンスマグネットの開閉による赤、緑、青ドットの動き。 ① 開閉				① 

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
5. BMC マグネット(6極) 赤、緑のドットに対して青ドットが重ならない場合に補正する。 ① HMC(水平ミスコンバーゼンス) 補正				
② VMC(垂直ミスコンバーゼンス) 補正				
6. XCVコアを調整する。 X軸上のXCVのバランスがとれるようにする。 7. V-TILTを調整する。 Y軸上下部の赤と青の縦ミスコンバーゼンスを補正する。			* DY, XCV コイル * DY, V-TILT補正	
(4) HDダイナミックコンバーゼンス調整 **(画面周辺部ののコンバーゼンス調整)** 1. *信号を受像する。 2. 画面両端部のクロスミスコンバーゼンスは、*偏向ヨークの首振りで画面全体が最良になるように調整する。 3. ブラウン管と偏向ヨークの間にクサビを差し込み偏向ヨークを固定する。	* HDクロスハッチパターン		* 偏向ヨーク	
4. 画面コーナー部にミスコンバーゼンスがある場合は* パーマロイで調整する。				*  パーマロイによるコンバーゼンス調整

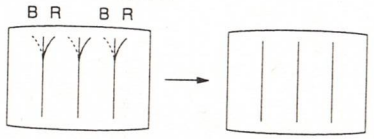
5. サービスモードでダイナミックコンバーゼンスを調整する。

			標準値								
			NTSC				VGA		HD	MAC	
番号	表示	調整レジスタ	フル	ワイドズーム	字幕入	ノーマル	フル	ノーマル	フル	フル	ノーマル
DC 00	SBHS	DC-SHIFT	31	31	31	31	31	31	31	31	31
DC 01	UBWU	U. Y. BOW	31	31	31	31	31	31	31	31	31
DC 02	YBWL	L. Y. BOW	31	31	31	31	31	31	31	31	31
DC 03	HAMP	H. AMP	31	31	31	31	31	31	31	31	31
DC 04	HTLT	H. TILT	31	31	31	31	31	31	31	31	31
DC 05	CBWU	U. C. BOW	31	31	31	31	31	31	31	31	31
DC 06	TLTU	U. TILT	31	31	31	31	31	31	31	31	31
DC 07	UMBH	U. MBH	7	7	7	7	7	7	7	7	7
DC 08	CBWL	L. C. BOW	31	31	31	31	31	31	31	31	31
DC 09	TLTL	L. TILT	31	31	31	31	31	31	31	31	31
DC 10	LMBH	L. MBH	7	7	7	7	7	7	7	7	7

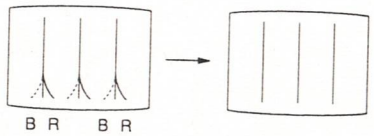
SBHS(DCシフト)



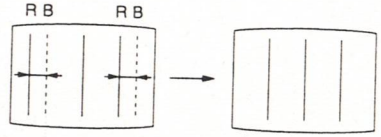
UBWU(上部Y弓曲り)



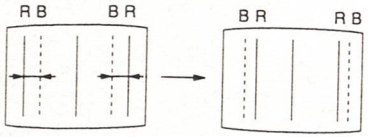
YBWL(下部Y弓曲り)



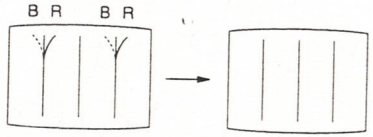
HAMP(水平アンプ)



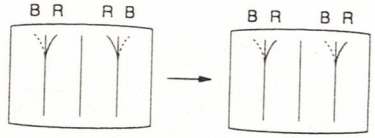
HTIL(水平チルト)



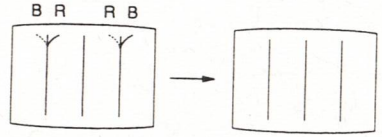
CBWU(上部コーナ弓曲り)



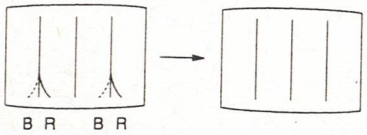
TLTU(上部チルト)



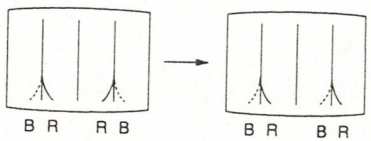
UMBH(上部MBH)



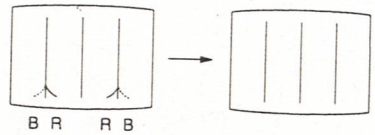
CBWL(下部コーナ弓曲り)

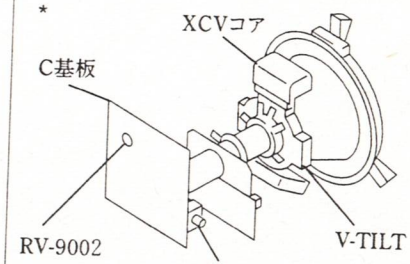
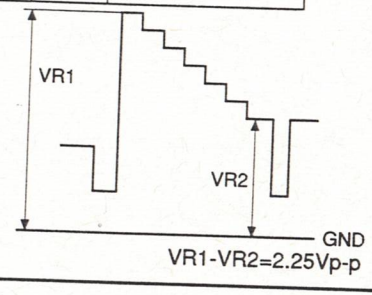


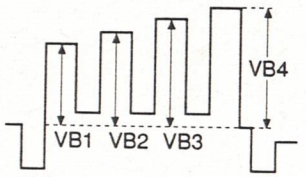
TLTL(下部チルト)



LMBH(下部MBH)



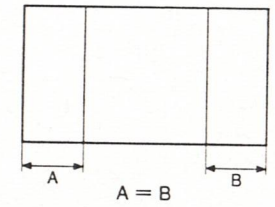
調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
(5)Gスクリーン(G2)調整 1. 画質を標準にする。 2. サービスモードで*設定する。 3. C基板のブラウン管カソード KR 、KG、KBに外部直流電源より175.0±0.5 V DCの電圧を加える。 4. 帰線が消える直前(画面が微かに光るところ) になるように*調整する。 5. Rカソード電圧が18.4±0.5VとなるようにRV9003を調整する。 6. カソードから外部直流電源を外す。 7. サービスモードでの*設定を元に戻す。 注) カソードに外部直流電源を接続したままBLK＝1に設定しないこと。出力ICが破壊される。 注) 正確に調整しないとクールON時に帰線がでる。	* デジボル		* C基板 RV9002 (G2)	* CXA2011Q 項目番号 / 表示 / 調整名称 / データ設定 16 / BLK / ブランキング / 1→0 * CXA2011Q 項目番号 / 表示 / 調整名称 / データ設定 16 / BLK / ブランキング / 0→1
(6) NTSCサブコントラスト調整 1. *信号を受像する。 2. メニューの画質を*調整する。 3. 各入力毎の*サービスデータを確認設定する。	* フルモード画面 カラーバーパターン (白75%) * オシロスコープ	* Q基板 CN2209①ピン (R OUT)	* ピクチャ ..... 最大 色の濃さ ..... 最小 明るさ ..... 最小 H ホワイト ..... OFF * CXA1839の標準値 RV9002 (G2)	*  * CXA2011Q 項目番号 / 表示 / 調整名称 / データ設定 15 / RGBS / R/G/B OFF スイッチ / 7→4 * CXA1839 項目番号 / 表示 / 調整名称 13 / SPC2 / サブコントラスト2 * 

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
(7)NTSC サブヒュー、サブカラー調整 1. *信号を受像する。 2. メニューの*画質を設定する。	* フルモード画面 NTSC カラーバーパターン		* ピクチャ.....80% 色の濃さ.....標準 色あい.....標準 H ホワイト.....OFF	 * VB2=VB3±1ステップ 電圧レベル差90mV以内 VB1=VB4±1ステップ 電圧レベル差90mV以内 CXA1839
3. *オシロスコープを接続する。 4. サービスモードで* サブヒューとサブカラーのトラッキングをとりながら調整する 5. 調整後、調整値に*シフト値を加える。	* オシロスコープ	* Q基板 CN2209⑤ピン (B OUT)		

項目番号	表示	調整名称	データ設定
5	SHUE	サブヒュー	調整値+0ステップ
14	SCL2	サブカラー	調整値+3ステップ

(8) ノーマルモード画面の水平位置調整 1. *信号を受像し、メニューの*画質、画面を設定する。	* NTSCモノスコープ パターン		* 画質 ..... 標準 画面 ..... ノーマル	* DP(SDA9361)

項目番号	表示	調整名称
4	HPOS	水平位置調整

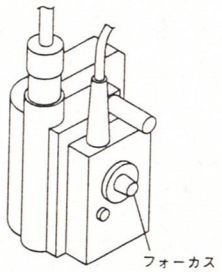
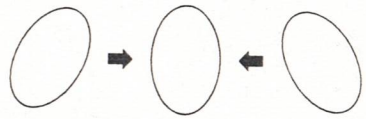
2. サービスモードで画面の左右の幅が同じになるように調整する。 3. *信号を切り換えて手順 2と同様の調整を行う。	* VGA信号 MAC信号			* 
(9) ホワイトバランス調整 NTSCモード 1. *信号を受像し、画面、画質を設定する。 2. 画面の中央部に*カラーアナライザの受光部を設置する。 3. サービスモードの*G,Bカットオフ、G,B ドライブでトラッキングをとりながらホワイトバランスを調整する。	* NTSC全白パターン * カラーアナライザー		* フルモード画面 Hホワイト.....OFF	* CXA2011Q

項目番号	表示	調整名称
12	GCUT	緑カットオフ
13	BCUT	青カットオフ
9	GAMP	緑ドライブ
10	BAMP	青ドライブ

HDモード 4. *信号を切り換える。 5. サービスモードの*G,Bカットオフ、G,B ドライブでトラッキングをとりながらホワイトバランスを調整する。	* HD全白信号		

* CXA2011Q

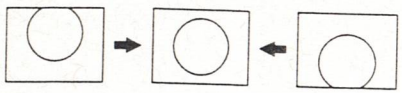
項目番号	表示	調整名称
26	H1GC	緑カットオフ オフセット
27	H1BC	青カットオフ オフセット
23	H1GD	緑ドライブ オフセット
24	H1BD	青ドライブ オフセット

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
(10) サブブライト調整 1. *信号を受像し、*画質を設定する。	* NTSCモノスコープ パターン		* ピクチャ ..... 最小 明るさ ..... 標準 −6ステップ	
2. サービスモードで0 IRE 部がジャストカットオフするように*サブブライトを調整する。				* CXA2011Q 項目番号 / 表示 / 調整名称 2 / SBRT / サブブライト
(11) フォーカス調整 1. *信号を受像し、画質を標準にする。 2. *フライバックトランスのフォーカスつまみを反時計方向一杯に回し*ドットハッチパターンの中央部のドット形状を確認し、* ネック組立を回転させ調整し、固定する。 3. *信号を切り換えて*画質を設定する。 4. 画面中央部のフォーカスが最良になるように* フライバックトランスのフォーカスつまみを調整する。	* 信号発生器 ドットパターン * HD信号発生器 HDモノスコープ パターン		* FBTフォーカスつまみ * ネック組立 * 画質 ..... 標準 * FBTフォーカスつまみ	*  * ドット形状 
5. 信号を切り換える。 6. マゼンタリングが出ている場合は、フライバックトランスのフォーカスつまみでマゼンタリングとフォーカスのトラッキングをとりながら調整する。	HD全白パターン			

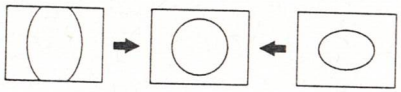
調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
(12)ラスタ位置調整 1. *信号を受像し、画質を標準にする。 2. サービスモードで*HPOS、BD 、SUBH サイズを設定する。	* フルモード画面		* Hサイズ .....ラスター端が見やすいやすいサイズ。	* DP(SDA9361) 項目番号 / 表示 / 調整名称 / データ設定 4 / HPOS / 水平位置 / +18 21 / BD / ブランキング出力オフ / 1
3. ラスタ端と有効画面端との距離が左右均等になるようにH.CENを調整する。調整値をワイドズーム、字幕入モードに書き込む。 4. *信号を切り換えて、手順 3と同様の調整を行う。	* VGA/31KHz フルモード HD/33KHz フルモード MAC/35KHz フルモード			* DM 項目番号 / 表示 / 調整名称 10 / HCEN / 水平ラスタ位置
(13)水平リニアティ調整 各周波数のノーマルモードとフルモードにて、下記の手順に従い、水平リニアリティを調整する。 1. *信号を受像する。 2. 水平サイズを粗調整する。 3. 画面両端のクロスハッチパターンの幅と画面中心の幅が同一になるように*DM-8を調整する。 4. 調整データを書き込む。	* クロスハッチパターン			* DM 項目番号 / 表示 / 調整名称 8 / SLIN / S字リニアリティ補正
(14) DF、DQP調整 必要に応じて、下記の手順にてDF, DQFを調整する。 (データは、各周波数のノーマルモードとそれ以外のモードにおいて、記憶可能である。) 1. *信号を受信する。 2. 水平サイズが粗調されていることを確認する。 3. *DM-6のデータを“0”にする。 4. *DM-5にて、左右X軸端のフォーカスが均等になるように調整する。 5. *DM-6のデータを“1”にする。 6. DM-7にて、左右X軸端のフォーカスが均等になるように調整する。 7. 調整データを書き込む。	* クロスハッチパターン			* DM 項目番号 / 表示 / 調整名称 / データ設定 6 / DFON / DF ON:1 DF OFF:0 / 0 5 / DQP / DQP位相調整 / 調整 6 / DFON / DF ON:1 DF OFF:0 / 1 7 / DF / DF位相調整 / 調整

画歪み調整

VPOS(垂直位置)

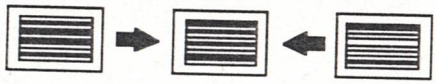


VSIZ(垂直サイズ)

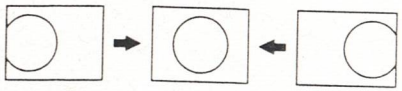


VLIN(上下のバランス補正)

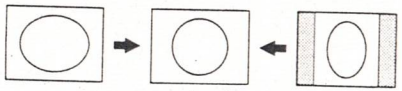
VSCO(上下と中心の補正)



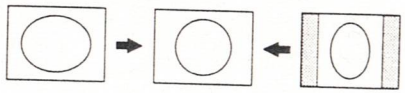
HPOS(水平位置)



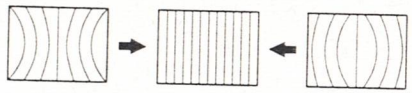
SUBH(水平サイズ補正)



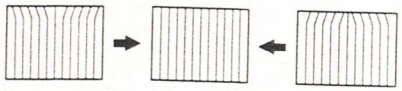
HSIZ(水平サイズ)



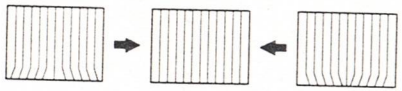
PAMP(ピン歪補正)



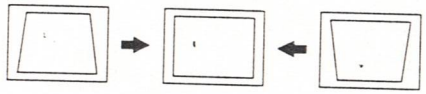
PUPC(上部コーナーピン補正)



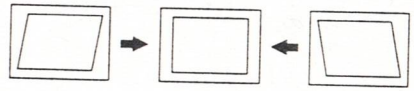
PLOC(下部コーナーピン補正)



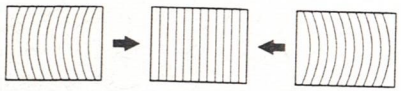
PPHA(ピン台形歪補正)



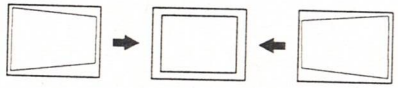
VANG(縦線傾き補正)



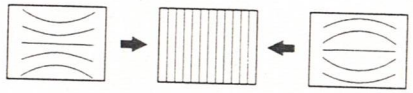
VBOW(縦線弓曲がり補正)



HTPZ(水平台形歪補正)



VPIN(上下ピン歪補正)



調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
● 15KHzモードの調整 注)この調整は、画面を南北方向に向けDM-11(NTSC)により画面の回転を補正してから行うこと。 1. *信号を受信し、フルモードにする。 2. SDA9361の*右記項目により、画面歪を調整する。	* モノスコープパターン			* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 0 VPOS 垂直位置 1 VSIZE 垂直サイズ 2 VLIN 垂直リニアリティ補正 3 VSCO 垂直S字補正 4 HPOS 水平位置 5 SUBH 水平サイズ補正 6 HSIZ 水平サイズ 7 PAMP ピン歪補正 8 PUPC 上部コーナーピン 9 PLOC 下部コーナーピン 10 PPHA ピン台形歪補正 11 VANG 縦線傾き補正 12 VBOW 縦線弓曲がり補正 * DM 項目番号 / 表示 / 調整名称 12 HTPZ 水平台形歪補正 14 VPIN 上下ピン歪補正

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
3. データを書き込んだ後、*字幕モードにする。 4. SDA9361の*右記項目のデータを、フルモードから移植する。	* 字幕モード			* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 4 HPOS 水平位置 5 SUBH 水平サイズ補正 6 HSIZ 水平サイズ 11 VANG 縦線傾き補正 12 VBOW 縦線弓曲がり補正
5. SDA9361の*右記項目は、フルモードデータのシフト値を用いる。				* DM 項目番号 / 表示 / 調整名称 12 HTPZ 水平台形歪補正 14 VPIN 上下ピン歪補正
6. SDA9361の*右記項目により、垂直サイズ位置と左右ピン歪を調整する。				* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 / 調整値＋シフト値 2 VLIN 垂直リニアリティ補正 = フルモードデータ −55 3 VSCO 垂直S字補正 = フルモードデータ +25
7. 垂直画面サイズが、*表1に示す値であることを確認する。				* 表1 <各画面モードにおける水平/垂直サイズ設定値> 画面モード / 水平サイズ(コマ) / 垂直サイズ(コマ) フル 16.0±0.1 11.8±0.1 ズーム 16.0±0.1 9.0±0.2(上:4.5、下:4.5) ワイド/ズーム 16.0±0.1 10.6±0.2(上:5.3、下:5.3) 字幕入 16.0±0.1 9.8±0.2(上:5.3、下:5.3) ノーマル 16.0±0.1 11.8±0.2(上:4.4、下:5.4) ・ノーマルモードの水平サイズは実際に見えている範囲の測定値でありラスタサイズの設定値は、両端のブランキング幅にて規定する。 設定値:83±5mm
				* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 0 VPOS 垂直位置 1 VSIZE 垂直サイズ 7 PAMP ピン歪補正 8 PUPC 上部コーナーピン 9 PLOC 下部コーナーピン 10 PPHA ピン台形歪補正

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
8. データを書き込んだ後、*ズームモードにする。 9. SDA9361の*右記項目のデータを、フルモードから移植する。	* ズームモード			* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 2 / VLIN / 垂直リニアリティ補正 3 / VSCO / 垂直S字補正 4 / HPOS / 水平位置 5 / SUBH / 水平サイズ補正 6 / HSIZ / 水平サイズ 11 / VANG / 縦線傾き補正 12 / VBOW / 縦線弓曲がり補正
10. SDA9361の*右記項目は、フルモードデータのシフト値を用いる。				* DM 項目番号 / 表示 / 調整名称 12 / HTPZ / 水平台形歪補正 14 / VPIN / 上下ピン歪補正
11. SDA9361の*右記項目により、垂直サイズ位置と左右ピン歪を調整する。				* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 / 調整値＋シフト値 1 / VSIZ / 垂直サイズ / ＝フルモードデータ +30
				* 表1 <各画面モードにおける水平/垂直サイズ設定値> 画面モード / 水平サイズ(コマ) / 垂直サイズ(コマ) フル / 16.0±0.1 / 11.8±0.1 ズーム / 16.0±0.1 / 9.0±0.2(上:4.5、下:4.5) ワイド/ズーム / 16.0±0.1 / 10.6±0.2(上:5.3、下:5.3) 字幕入 / 16.0±0.1 / 9.8±0.2(上:5.3、下:5.3) ノーマル / 16.0±0.1 / 11.8±0.2(上:4.4、下:5.4) ・ノーマルモードの水平サイズは実際に見えている範囲の測定値でありラスタサイズの設定値は、両端のブランキング幅にて規定する。 設定値:83±5mm
12. 垂直画面サイズが、*表1に示す値であることを確認する。				* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 0 / VPOS / 垂直位置 7 / PAMP / ピン歪補正 8 / PUPC / 上部コーナーピン 9 / PLOC / 下部コーナーピン 10 / PPHA / ピン台形歪補正

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
13. データを書き込んだ後、*ワイド/ズームモードにする。 14. SDA9361の*右記項目のデータを、フルモードから移植する。	* ワイド/ズームモード			* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 11 / VANG / 縦線傾き補正 12 / VBOW / 縦線弓曲がり補正
15. SDA9361の*右記項目は、フルモードのデータのシフト値を用いる。				* DM 項目番号 / 表示 / 調整名称 12 / HTPZ / 水平台形歪補正 14 / VPIN / 上下ピン歪補正
16. SDA9361の*右記項目により、垂直／水平サイズ、垂直位置および左右ピン歪を調整する。				* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 0 / VPOS / 垂直位置 1 / VSIZE / 垂直サイズ 4 / HPOS / 水平位置 5 / SUBH / 水平サイズ補正 6 / HSIZ / 水平サイズ 7 / PAMP / ピン歪補正 8 / PUPC / 上部コーナーピン 9 / PLOC / 下部コーナーピン 10 / PPHA / ピン台形歪補正
17. 垂直画面サイズが、表1に示す値であることを確認する。				
18. データを書き込んだ後、*ノーマルモードにする。 19. CXA1839の*右記項目を設定して、全白画面にする。	* ノーマルモード			* CXA1839 項目番号 / 表示 / 調整名称 / データ設定 4 / TSGS / エージング / 2
20. SDA9361の*右記項目のデータを設定する。				* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 / データ設定 4 / HPOS / 水平位置 / +18

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
21. 全白信号のX軸端が、それぞれ有効画面端より/83mmになるように、*右記項目を調整する。				* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 5 / SUBH / 水平サイズ補正 6 / HSIZ / 水平サイズ 10 / PPHA / ピン台形歪補正
22. CXA1839の*右記項目を設定する。				* CXA1839 項目番号 / 表示 / 調整名称 / データ設定 4 / TSGS / エージング / 0
23. DMの*右記項目のデータをフルモードから移動する。				* DM 項目番号 / 表示 / 調整名称 12 / HTPZ / 水平台形歪補正 14 / VPIN / 上下ピン歪補正
24. SDA9361の*右記項目により、画歪みを調整し、データを書き込む。 25. 必要に応じて、水平サイズを再度調整する。				* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 0 / VPOS / 垂直位置 1 / VSIZE / 垂直サイズ 2 / VLIN / 垂直リニアリティ補正 3 / VSCO / 垂直S字補正 4 / HPOS / 水平位置 5 / SUBH / 水平サイズ補正 6 / HSIZ / 水平サイズ 7 / PAMP / ピン歪補正 8 / PUPC / 上部コーナーピン 9 / PLOC / 下部コーナーピン 10 / PPHA / ピン台形歪補正 11 / VANG / 縦線傾き補正 12 / VBOW / 縦線弓曲がり補正
● 33KHzモードの調整 1. *信号を受信し、フルモードにする。	* 33.75KHz HDモノスコパターン フルモード			
2. SDA9361の*右記項目により、画歪みを調整する。				
3. データを書き込んだ後ズームモードにする。				
4. SDA9361及びDMの右記項目のデータをフルモードから移動する。 SA9361 0,2～6 DM 12,14				
5.SDA9361の右記項目はフルモードデータのシフト値を用いるする。 SA9361 1 フルモードデータ+15				
6. SDA9361の右記項目により画歪を調整する。 SA9361 7～12		* DM 項目番号 / 表示 / 調整名称 12 / HTPZ / 水平台形歪補正 14 / VPIN / 上下ピン歪補正		* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 0 / VPOS / 垂直位置 1 / VSIZE / 垂直サイズ 2 / VLIN / 垂直リニアリティ補正 3 / VSCO / 垂直S字補正 4 / HPOS / 水平位置 5 / SUBH / 水平サイズ補正 6 / HSIZ / 水平サイズ 7 / PAMP / ピン歪補正 8 / PUPC / 上部コーナーピン 9 / PLOC / 下部コーナーピン 10 / PPHA / ピン台形歪補正 11 / VANG / 縦線傾き補正 12 / VBOW / 縦線弓曲がり補正 画サイズ設定値：ラスタ表示量91% （オーバースキャン量の確認できるHDモノスコにて測定）

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と

● 31KHzモードの調整

1. *信号を受信し、フルモードにする。
2. SDA9361の*右記項目により、画歪みを調整する。

* 31.5KHz VGA
フルモード

* SDA9361

項目番号	表示	調整名称
0	VPOS	垂直位置
1	VSIZE	垂直サイズ
2	VLIN	垂直リニアリティ補正
3	VSCO	垂直S字補正
4	HPOS	水平位置
5	SUBH	水平サイズ補正
6	HSIZ	水平サイズ
7	PAMP	ピン歪補正
8	PUPC	上部コーナーピン
9	PLOC	下部コーナーピン
10	PPHA	ピン台形歪補正
11	VANG	縦線傾き補正
12	VBOW	縦線弓曲がり補正

* DM

項目番号	表示	調整名称
12	HTPZ	水平台形歪補正
14	VPIN	上下ピン歪補正

3. データを書き込んだ後、*ノーマルモードにする。
4. CXA1839の*右記項目を設定して全白画面にする。

* ノーマルモード

* CXA1839

項目番号	表示	調整名称	データ設定
4	TSGS	エージング	2

5. SDA9361の*右記項目のデータを設定する。

* SDA9361

項目番号	表示	調整名称	データ設定
4	HPOS	水平位置	+18

6. 全白信号のX軸端が、それぞれ有効画面端より83mmとなるように、*右記項目を調整する。

* SDA9361

項目番号	表示	調整名称
5	SUBH	水平サイズ補正
6	HSIZ	水平サイズ

DM

項目番号	表示	調整名称
10	HCEN	水平ラスタ位置

7. CXA1839の*右記項目のデータを設定する。

* CXA1839

項目番号	表示	調整名称	データ設定
4	TSGS	エージング	0

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
8. DM12,14の*右記項目の、データをフルモードから移動する。 DM 12,14 9. SDA9361の*右記項目により、画歪みを調整し、データを書き込む。 10. 必要に応じて、水平サイズを再調整する。 11. データを書き込んだ後ズームモードにする。 12. SDA9361及びDMの*右記項目のデータをフルモードから移動する。 SA9361 0,2～6 DM 12,14 13. SDA9361の右記項目はフルモードデータのシフト値を用いるする。 SA9361 1 フルモードデータ+30 14.SDA9361の右記項目により画歪を調整する。 SA9361 7～12				* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 0 VPOS 垂直位置 1 VSIZE 垂直サイズ 2 VLIN 垂直リニアリティ補正 3 VSCO 垂直S字補正 4 HPOS 水平位置 5 SUBH 水平サイズ補正 6 HSIZ 水平サイズ 7 PAMP ピン歪補正 8 PUPC 上部コーナーピン 9 PLOC 下部コーナーピン 10 PPHA ピン台形歪補正 11 VANG 縦線傾き補正 12 VBOW 縦線弓曲がり補正
● 35KHzモードの調整 1. *信号を受信し、フルモードにする。 2. SDA9361の*右記項目により、画歪みを調整する。	* 35KHz MAC フルモード			* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 0 VPOS 垂直位置 1 VSIZE 垂直サイズ 2 VLIN 垂直リニアリティ補正 3 VSCO 垂直S字補正 4 HPOS 水平位置 5 SUBH 水平サイズ補正 6 HSIZ 水平サイズ 7 PAMP ピン歪補正 8 PUPC 上部コーナーピン 9 PLOC 下部コーナーピン 10 PPHA ピン台形歪補正 11 VANG 縦線傾き補正 12 VBOW 縦線弓曲がり補正
3. データを書き込んだ後、*ノーマルモードにする。 4. CXA1839の*右記項目を設定して全白画面にする。	* ノーマルモード			* CXA1839 項目番号 / 表示 / 調整名称 / データ設定 4 TSGS エージング 2
5. SDA9361の*右記項目のデータを設定する。				* SDA9361 項目番号 / 表示 / 調整名称 / データ設定 4 HPOS 水平位置 +18

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値

6. 全白信号のX軸端が、それぞれ有効画面端より83mmとなるように、*右記項目を調整する。

7. CXA1839の*右記項目のデータを設定する。

8. DM12,14の*右記項目の、データをフルモードから移動する。

DM 12,14

9. SDA9361の*右記項目により、画歪みを調整し、データを書き込む。
10. 必要に応じて、水平サイズを再調整する。
11. データを書き込んだ後ズームモードにする。
12. SDA9361及びDMの*右記項目のデータをフルモードから移動する。

SA9361 0,2～6 DM 12,14

13. SDA9361の右記項目はフルモードデータのシフト値を用いるする。

SA9361 1 フルモードデータ+30

14. SDA9361の右記項目により画歪を調整する。

SA9361 7～12

*全ての画歪調整終了後、必要に応じて再度ダイナミックコンバーゼンス調整を行う。

* SDA9361

項目番号	表示	調整名称
5	SUBH	水平サイズ補正
6	HSIZ	水平サイズ

DM

項目番号	表示	調整名称
10	HCEN	水平ラスタ位置

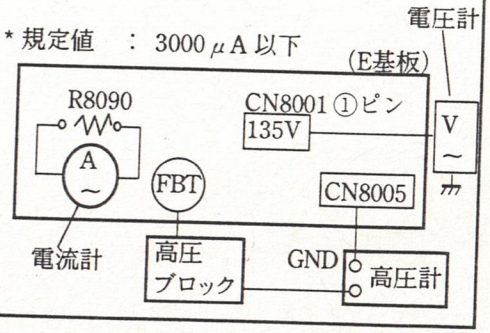
* CXA1839

項目番号	表示	調整名称	データ設定
4	TSGS	エージング	0

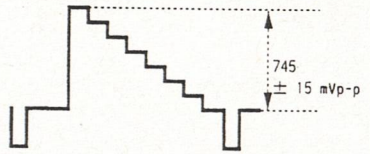
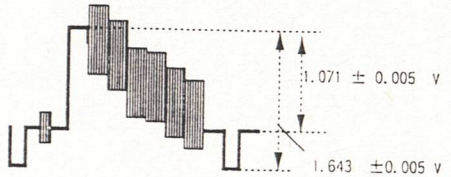
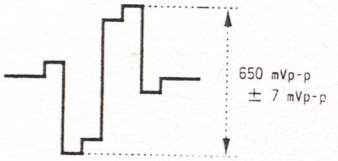
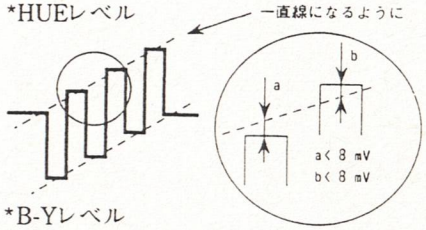
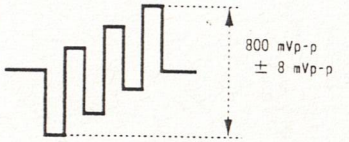
* SDA9361

項目番号	表示	調整名称
0	VPOS	垂直位置
1	VSIZE	垂直サイズ
2	VLIN	垂直リニアリティ補正
3	VSCO	垂直S字補正
4	HPOS	水平位置
5	SUBH	水平サイズ補正
6	HSIZ	水平サイズ
7	PAMP	ピン歪補正
8	PUPC	上部コーナーピン
9	PLOC	下部コーナーピン
10	PPHA	ピン台形歪補正
11	VANG	縦線傾き補正
12	VBOW	縦線弓曲がり補正

5. 安全関連調整

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
ホールドダウンの確認 回路図上の* ◪ 印の付いた部品を交換したときはこの確認を行い、規定値を満足しない場合は*⊠印の部品で調整すること。 確認方法 1.＋Bラインの確認。 *＋Bラインの電圧が*規定値であることを確認する。 2.ホールドダウン回路の確認 <HVプロテクター回路> (1) R8015,R8016を100KΩの可変抵抗にして、可変抵抗の値を最大から除々に小さくして、高圧値を上昇させた時、* 規定値以下でHVプロテクター回路が動作すること。 <HVレギュレター回路> (1) 高圧値が*規定値であること。 <IKプロテクター回路> (1) R8090 のジャンパー(5mm)を外し、そこに電流計を接続し、Q基板に行くABLラインをオープンにする。このとき、R8050,R8119はそれぞれC8044,R8092にパラに裏付けする。 (2) Q8014のコレクターとアース間をショートする。 (3) *信号を入力し、*電流値を測定する。 (4) *信号を入力し、ピクチャー、ブライトを除々に上げていきＩＫプロテクター回路が動作することを確認する。この時、(4)での規定値から(3)での規定値を差し引いた値を確認する。 (5) Q8013のコレクターとアース間をショートする。 (6) *信号を入力し、ピクチャー、ブライトを除々に上げていきＩＫプロテクター回路が* 規定値以下で動作する値を確認する。この時、(6)での規定値から(3)での規定値を差し引いた値を確認する。 <＋B OCP回路> (1) R8090 のジャンパー(5mm)を外し、そこに電流計を接続し、Q基板に行くABLラインをオープンにする。このとき、R8050,R8119はそれぞれC8044,R8092にパラに裏付けする。 (2) Q8013、Q8014のコレクターとアース間をショートする。 (3) *信号を入力し、ピクチャー、ブライトを除々に上げていき＋B OCP回路が*規定値以下で動作する値を確認する。この時、(3)での規定値から<ＩＫプロテクター回路>(3)での規定値を差し引いた値を確認する。	HVプロテクタ * ⊠ R8063、8064 * ◪HVブロック,R8060,D8009,IC8008,Q8007E基板 * 信号発生器 ドットパターン デジタルマルチメータ * 高圧計 * 全黒信号 * 全白信号 * 電流計	IKプロテクタ * ⊠ R8069,8071,8077,8082,8084,8092,8090,8091,Q8013,8014,8004,Q8007,IC8008,D8009 E基板 *E基板 ＋Bライン *CN2205⑦ピン オープン *CN2205⑦ピン オープン	HVレギュレター * ⊠ R8015、8016 * ◪HVブロック,IC8001 D8002,R8014,R8019 E基板 * ピクチャ ..... 任意 明るさ ..... 任意 * ピクチャ ..... 最小 明るさ ..... 最小 * ピクチャ ..... 最小 明るさ ..... 最小 * ピクチャ ..... 最小 明るさ ..... 最小	* 電圧 : $110^{+2.0}_{-0.0}$ V AC 規定値 : 135.0 ± 1.0 V * 規定値 : 34.25KV 以下 * 規定値 : 31.5±0.2KV 以下 * 規定値 : 2450 μA 以下 * 規定値 : 2450 μA 以下 * 規定値 : 3000 μA 以下 

6. 電気調整

調整項目と手順	機器と信号	測定位置	調整箇所	イラスト及び波形と数値
BC1基板				
出力レベル調整				
Yレベル調整				*Yレベル
1. *信号を受像する。	* カラーバーパターン			
2. *コネクターとGND間に*オシロスコープを接続(75Ω終端)し、測定する。	* オシロスコープ	* CN2002 ① ピン		
3. 信号レベルが右記の値になるように*調整する。			* RV2004	*カラーレベル
カラー調整				
1. *コネクターとGND間に*オシロスコープを接続(75Ω終端)し、測定する。	* カラーバーパターン	* CN2002 ③ ピン (MAN R-Y)		
2. 信号レベルが右記の値になるように*調整する。	* オシロスコープ		* RV2006	
HUE調整				
1. *コネクターとGND間に*オシロスコープを接続(75Ω終端)し、測定する。	* カラーバーパターン	* CN2002 ④ ピン		
2. 信号レベルが右記の値になるように*調整する。	* オシロスコープ		* RV2003	
B-Yレベル調整				*HUEレベル
1. *コネクターとGND間に*オシロスコープを接続(75Ω終端)し、測定する。	* カラーバーパターン	* CN2002 ④ ピン		
2. 信号レベルが右記の値になるように*調整する。	* オシロスコープ		* RV2005	
				*B-Yレベル
VCOの調整				
1. IC2001 28 ピンにC2050+側の5Vを加え、フリーラン状態にする。	* 無信号	* IC2001 ⑱ ピン		
2. *オシロスコープを接続(75Ω終端)し、測定する。				
3. 周波数が右記の値になるように*調整する。	* オシロスコープ		* CT2001	
4. フリーラン状態を解除する。				* f=3.579545±20Hz